

第四回スリランカ紀行



2016/08/03

~2016/08/19



光武 節

22 世紀研究所

2016/08/19

第4回スリランカ紀行 プロローグ

日程はすでに決まっていました。

穴生学舎の授業スケジュールの合間をぬって、8月3日から19日の予定で出かけることになっています。

今回は写真クラブの研修生 安部由紀子さんが前半同行することになりました。

彼女は78歳。とはいえ年齢を感じさせないバイタリティと知識欲があって、ご一緒できるのはこちらとしても嬉しい限りです。

安部さんは折り紙教師として長年たくさんの人たちを指導してきた経験を持っています。

折り紙のワークショップをすることはあらかじめWDC側に伝えてあります。

今回のテーマの一つにWDCのブランド化があります。そのためにいくつか準備が必要でした。

ネームタグを作るためのリボン、スタンプ、スタンプ用インクなどです。

小物につけるネームタグをイメージして、数種類のリボン（15mm幅）を購入し、WDCのゴム印の製作を依頼しました。

当初織タグを中国で作ろうと計画したのですが、日程的に難しかったので、スタンプで間に合わせることにしました。

このほかにプレスレット金具を中心に金具類、刺繍糸などを準備します。

スケジュールは以下の通りです。

2016年8月3日 午後9時5分福岡発 韓国インチョン行き KE788便 インチョン乗り継ぎ

8月3日 午後22時55分 インチョン発 コロンボ行き KE473便

8月4日 午前4時30分 コロンボ バンダラナイケ空港着

車でネゴンボ 魚市場見学へ

カトリック教会見学 朝食

午前10時 Hiranthiさんにカメラを渡す

車でキャンディWDC本部へ 途中昼食。本部でSashiに挨拶

車でアラガマへ

先生と打ち合わせ

8月5日 組紐ワークショップ 午後折り紙ワークショップ 生徒5名希望

8月6日 ワークショップはお休み。安部さんと文化三角地帯観光。シギリヤ、アヌダプラ ホテル宿泊（アヌラダプラ）

8月7日 アヌラダプラ、ダンブッラ観光、ホテル宿泊（キャンディ）

8月8日 午前中 折り紙ワークショップ 午後組紐ワークショップ

- 8月9日 安部さん帰国のため、ワークショップはお休み。 午前10時出発してキャンディ市内で買い物。 昼食後空港へ。
- 8月10日 午前・午後 組紐ワークショップ
- 8月11日 午前・午後 組紐ワークショップ
- 8月12日 午前・午後 組紐ワークショップ
- 8月13日 ワークショップお休み。ブレスレット加工の準備その他翌週の準備
- 8月14日 同上
- 8月15日 午前・午後 組紐ワークショップ
- 8月16日 午前・午後 組紐ワークショップ
- 8月17日 午前・午後 組紐ワークショップ
- 8月18日 午前10時 空港へ 午後7時KE474便 インチョンへ
- 8月19日 午前9時20分 インチョンから福岡着

第4回スリランカ紀行 ネゴンボ魚市場

8月4日 午前4時17分 定刻よりやや早くコロombo着。

入国手続きの場所で、日本の熊本で教師をしているというスリランカ男性と知り合う。

入国手続きを済ませて、免税店でワインとビールを購入。 キャンディでお酒を買うのは容易ではないので、ここで買っておきます。

コロombo空港からネゴンボへ向かいました。一時間ほどでネゴンボの魚市場に到着。

あたりはまだ暗いのですが、市場は大勢の人でにぎわっています。 日本で見慣れた魚がたくさんあります。

まぐろ、えい、かつお、えび、カマスなど 魚種も豊富。



市場のすぐ裏は運河で小船がつないであり、魚をおろしている船もあります。エイやまぐろをその場でおろしている人たちもいます。

(まぐろをさばく)

市場を一通り見て、カトリック教会に行きました。

(市場の風景)



(市場の裏側の運河)



あたりはまだ薄暗く、餌を求めて鳥が舞っています。

<カトリック教会> ネゴンボで一番古いカトリック教会

海岸へ

Hiranthi との約束の時間まで 2 時間ほどあるので、海岸を見にいきました。

<西海岸> 湿った風が吹いています。



<海岸で魚を干す人たち>

Hiranthi との待ち合わせには時間がまだあります。

食堂で朝ごはんを食べることにしました。

朝ごはんはストリングホッパーです。見た目も食感も日本のそうめんそっくりですが、丸めて平たく積み重ねてあります。

これをカレーで食べるわけです。安部さんにはカレーがちょっと辛かったようで、甘いものを別に注文して、とりあえずおなかをふくらませました。

運転手のスジークにネゴンボでほかに見るところは無いのかと聞いても、ここはキリスト教が最初に伝わったせいで、教会以外なものもないとの返事。彼らにとって、仏教遺跡や寺院のほかはあまり興味の対象ではないのかもしれない。



日が昇ったので、もう一度魚市場あたりに行ってみることにします。

海岸は小魚を干す人たちでいっぱいです。

網の手入れをしたり、いわしやイカ、名前のわからない魚をさばく男たち、こぎかなを狙って舞う鳥たちでごったがえしています。

写真の題材にはことかきません。

(網の手入れをする人たち)



(魚をさばく)

外国人観光客もたくさんいます。



(魚を干す)

いわしの仲間

のどがかわいたので、キングココナツのジュースをストローで飲みました。1個 75ルピー
(日本円で 50 円ちょっと)



(イカを干す)

Hiranthi に依頼されたカメラを渡して、キャンディに向かいました。

キャンディではWDCのオフィスに立ち寄り、秘書のパンチャリさん、チャンドラテリカさんとサシさんに面会し、安部さんを紹介しました。

WDCの本部を辞してキャンディ市内のWDCの出店であるS-Three ショップに立ち寄りました。ここで安部さんにトラブル発生。彼女の靴の底がとれてしまったのです。応急処置に私が持参した接着剤で貼り付けようと試みましたが、靴底の素材が接着剤との相性が悪いようで、短時間で履けそうにありません。

ショッピングモールKCC (キャンディ・シティ・センター) に立ち寄り、スニーカーを求めました。ここで値段を巡って安部さんと店員でひともんちやくありましたが、とりあえず歩けるようになり、シギリヤの山登りにも心配がなくなりました。

KCC で SIM を購入して携帯電話とパソコンのインターネットそれにスマホが使えるようになりました。スリランカはモバイル環境が発達しているのでとても便利です。

結局お昼ごはんは食べずじまいになりました。

アラガマには4時20分ごろ到着。

第4回スリランカ紀行__3 ワークショップ第1日目

8月5日(金) 午前9時 開始

参加者

先生: Shiromi (シロミ)

生徒: Lalitha (ラリタ), Jayanthi (ジャヤンティ), Harsheni (ハルシェニ), Danushika (ダヌーシカ), Vinodani (ビノーダニ), Modavi (モダヴィ)

Lalitha と Jayanthi 以外は新人。

Harsheni は17歳、Modavi は14歳、他は16歳です。

前回の経験者で Sashisarani は施設にはいるが、今回のワークショップには参加していません。

午前中は組紐の授業

Lalitha と Jayanthi にはテーマを与え、キーホルダを「菱瀬組」で10本ずつ作らせます。

初めての少女たちには十六金剛組の基礎からやらせました。わからないところは Jayanthi が指導することにして、自分たちだけで継承できるようにします。

安部さんも初めての少女たちにまじって、基礎を練習してもらいました。

ラリタと先生にはネームタグを作ってもらいます。

今回持参したリボンに WDC のスタンプを押してタグを作ります。ラリタはなかなか上手に押せません。先生のシロミはかなり上手です。出来上がったタグを先生が試作中のティッシュケースにつけてもらうようにお願いします。

午前10時半、お茶の時間です。甘いセイロンティとクラッカー。「ここまで甘くなくてもいいけど」と言いながらおいしくいただきました。

昼食は施設の食堂でライスアンドカレー。安部さんにとってはこの食堂ではじめての昼食です。

午後は安部さんの折り紙です。

テーマは「熊のプーサン」



安部さんが先生のシロミに教えているところ

先生は最初席を外していて、みんなより遅れています。



蝶ネクタイもつけてほぼ出来上がりです。



一通りちゃんとできました。

予定の午後3時より早くできたので、もう一度つくることにしました。



それぞれ名前を書いて、壁にかけました。

このあとお茶をいただいて、この日の授業はおしまいです。結局 4 時ごろまで熱心に行いました。初めての折り紙教室は大成功です。

第 4 回スリランカ紀行__4 文化三角地帯へ

2016 年 8 月 6 日 (土) 晴 5 時起床

本日は午前中にシギリヤロックに登り、午後アヌラダプラ到着。休憩後夕暮れのスポットを観光してアヌラダプラ宿泊。明日 7 日はアヌラダプラの名所を回って、キャンディへの帰路ダンブッラの石窟寺院を見学。キャンディに戻って、ホテルにチェックインして、市内でキャンディダンスを見学、キャンディ泊の予定をたてています。

今朝は早朝の出発予定なので、朝食はいらないといっていました。6 時に簡単な朝食と紅茶が来ました。早く出発すると言っていたので、気をつけてくれたようです。いつも食事をはこんでくれるおばさんの名前が覚えられません。

7 時前に宿舎を出発しました。

ダンブッラの町で、テイクアウェイの食事を調達して、車内でいただきました。

シギリヤには予定より早く到着。でも切符売場はもはや長蛇の列。この時期はキャンディの「ペラヘラ祭」で多くの外国人がスリランカを訪れていて、観光地はどこも人でいっぱいです。

20 分ほど切符売場に並んで、博物館を先に見学し、いよいよロック

に登ります。



(シギリヤレディ) 写真は博物館にある壁画の模写

現物は写真撮影禁止です。壁画を見るためには螺旋階段を上り下りしなければなりません。

シギリヤロックの遠景です。
この岩山の上に宮殿が建てられていました。





上へ登る階段も人がぎっしり詰まって、一行に先に進みません。幸い暑さがそれほどでもなかったので、「ライオンの足」までは疲れずに登れました。それから上は人の多さに閉口したこともあって、「危険なハチに注意」の看板を見て、「この上はハチがいるからやめておきましょう。」ということにしました。

さすがに安部さんもお疲れの様子。「今日はもうこれ以上登るところはありません。」となぐさめます。

運転手の Sjeeva (スジューワ) が「ミヒンタレーに行きましょうか?」と聞きます。

「Yukiko (安部さんのこと) が行くといったらね。」と返事して、安部さんに「まだ元気がありますか?」と尋ねたら「ある!」のお答え。ミヒンタレーへ行きます。

実はミヒンタレーも山登りなのです。ここは仏教伝来の聖地です。



ここへ登る手前で履物を脱がなければいけません。

スリランカの遺跡をめぐるというところで履物を脱ぎ、被り物をとります。

安部さんが「お気に入りの靴下をはいてきたのに」とぼやくことしきり。

靴下ははいておかないと足の裏をやけど

します。

遺跡から車に戻る道で、現地の婦人に「日本人ですか?」と声を掛けられて、「あなたたち

お父さんと娘さんでしょう？」と聞かれました。 ちょっと驚いたのですが、とっさに「いえ、彼女は私のお母さんです。」と答えて大笑い。 しばらく思い出話のネタになりそうです。

ところが、話に夢中になっている間に道を間違ってしまった。 どこか知らない場所に出てしまって、車が見当たりません。 しかたなくそこに通りかかった公園管理の職員風の制服を着た二人連れに尋ねてみました。 携帯電話を渡して私たちのドライバーと話をさせたのですが、いくら待っても車が来ない。 今度はそこにやってきたバスの車掌とおぼしき男に同じように尋ねて、携帯電話でドライバーと話をさせました。 彼は「運転手はすぐにここに来るよ。」といったのですが、やっぱり来ません。 もう一度ドライバーに電話をして、今度は有料トイレに番をしているおじいさんに（この人は英語はわかりませんが）電話を渡し、私たちがいる場所を説明してもらいました。

彼は何度も一生懸命説明して、やっとわかったらしく、しばらくして車が目の前にやってきました。 運転手のスージーワが言うには前の二人はうそをついたらしく、「スリランカ人にはいい人と悪い人がいるから誰にでも道を聞いてはいけない。」と言われました。

「でも、年寄りみんな良い人たちだ。」とも言いました。 かの老人は心配して娘と思しき婦人と一緒に私たちが立ち去るまで見送ってくれました。

そんなこんなで時間を食いましたが、4時ごろにはアヌラダプラのホテルに到着です。

二部屋だけのこじんまりしたホテルです。

以前に私が泊ったホテルが満室でスージーワがあれこれ探してくれて、静かなところにとまることができました。

夕方5時半から、市内観光に出かけます。

ミリサワティ仏塔



スリマハボディ寺院の夜景
菩提樹を祀った寺院です。



夕方からたくさんの方がお参りに来ていて、中はぎっしり。
写真を撮ることははばかられました。



夕闇の四日月とルワンウェリ
サヤ仏塔（手前）とトゥパラ
マヤ仏塔（左向こう）

テイクアウトと缶ビールを持ち帰り、ホテルで夕食。
ホテルは1部屋7000ルピー。
明日は8時半の出発予定。

2016年8月7日（日） 晴 アヌラダプラ2日目

7時から朝食予定でしたが、午前6時30分に ティータイムで声を掛けられました。
お茶をいただいて、そのあとパンとバター、ジャムで洋式の朝食。これにストリングホッ
パーがついています。 安部さんはストリングホッパーはお気に入りの様子。

8時半に出発して、最初にイスラムニヤ寺院に行きます。



彩色した涅槃像と左側には仏教
がこの地に伝わったときの様子
を描いた壁画



トゥパラマヤ仏塔
最も美しい仏塔の一つ。
観光客も多い



このあと、
Twin Pool,
サマーディ
仏像、博物
館（2つ）、
ムーンスト
ーン、アバ
ヤギリ仏塔
など次々
に見学しま
した。



お昼前に有名どころはあらかじめ見終えて、昼食に向かうところで問題発生。

車がオーバーヒートしました。

スジワがいうにはウォーターポンプのファンが壊れたとのこと。

最初は水を補給して、なんとか修理工場までたどりつきます。

修理を頼んでその間に食事をします。

昼食はライスアンドカレー。安部さんはお魚のから揚げを別に注文しました。

これはおいしかったようです。

私たちのほかに警官が二人で食堂にやってきました。 彼らはじつによく食べます。 私たちの3倍は食べている気がします。

昼食が済んでも車は動く気配がありません。

田舎の工場なので、子供も修理の手伝いをします。 待っている間、お茶やバナナを勧めてくれました。 みんな「どこから来たの?」「日本人?」と聞いてきます。

日本人とわかるといろいろな質問してきます。

車の故障は嬉しいことではありませんが、現地の人たちの暖かい気持ちに触れる良い機会でもあります。

3時間ほどかかったでしょうか、やっと車が動くようになりました。

運転手にはダンブッラの予定はとばして、そのままキャンディにもどろうと話したのですが、彼は遅れを取り戻そうと車をブッ飛ばして旧道を急ぎます。ダンブッラに着いて「どうぞ」というので、頂上の石窟寺院へ登ることはあきらめて、すぐ入り口にある金色の仏様と仏塔だけを見学しました。 ここは拝観料がいりません。



もう夕方5時をまわったころ。 これからキャンディまで約2時間半かかります。

キャンディに着いてホテルを訪ねると、予約していたはずが駄目との返事、スジークは懸命にほかのホテルをあたりますが、翌日からのお祭りの前でどこもいっぱいです。しかたなく、夕食をレストランで食べてアラガマに戻ることにしました。



第 4 回スリランカ紀行_5 第 2
週 1 日目
2016 年 8 月 8 日 (月)

午前中は安部さんの折り紙教室。
テーマは小物入れ。



みんないっしょうけんめい



完成です。



午後は組紐の続きです。

安部さんが明日は帰国するというので、子供たちは大変さびしそうです。

この日はラリタとモダビはいないので、先生のシロミ、生徒はハルシェニ、ダヌシカ、ビノダニ、ジャヤンティだけです。隣の先生もいっしょにやりたいとやってきました。

写真左から隣の先生、ジャヤンティ、ダヌシカ、ビノダニ、ハルシェニ、シロミ、安部さん。

朝から水がなくて困りました。お昼ごろやっと給水車が来て水が使えるようになりました。久しぶりにシャワーを浴びて洗濯ができました。

夕方ギタに電話して明日キャンディに行く途中 PWG の事務所に立ち寄ると伝えておきました。

第4回スリランカ紀行__6 安部さん帰国

2016年8月9日(火)

5時起床。6時ごろ朝食が届きました。

安部さんが帰国する日で授業はお休みです。

予定では午前10時にアラガマを出て、キャンディのマーケットでみやげ物を購入。

昼食をとったあと空港へ向かい、夕方空港に到着となっています。

のギタから電話で若松教会から預かった寄付金を届けて欲しい旨伝えてきてあったので、キャンディ市内に向かう途中で届けることにしました。

10時になってもスジワの姿が見えないので電話すると、代わりの車が来ているとのこと。あとでわかったのだけれど、このときスジワは病気だったらしいのです。

同じ村の青年がドライバーとして迎えにきていました。

10時半ごろに出発。PWGのオフィスでギタとジェヤに会い、お金を渡し、キャンディ市内に向かいます。

時間がないので領収書はまたこの次ということになりました。

KCC(キャンディ・シティ・センター)の近くのスーパーマーケットで紅茶、香辛料などを購入。お昼の食料も買って12時半、空港へ向かいます。

午後4時前には空港に到着。安部さんを降ろしてまたアラガマに戻ります。

帰りついたのは7時20分でしたが、ちゃんと夕食を届けてくれました。紅茶とパンそれに豆のカレー。

キャンディ市内のスーパーで買ったバナナは車中で1本食べたけれど、未熟でした。安部さんに3本渡し、残りを持って帰ったのですが、以前NHKの「ガッテン」でバナナをおいしくする方法をやっていたのを思い出して、ネットで調べました。

50度のお湯に5分間つけて、そのあと常温に1時間放置する・・・を試したところ、本当においしくなりました。完熟です。さすがNHK。ついでにバナナの皮をむくのは先のほうからがやりやすいことも知りました。

これまで使っていなかった携帯用瞬間湯沸器も役に立ちました。

2016年8月10日(水)

6時前に起床。バナナを甘くする方法を再度試してみました。効果はてきめんです。1本だけ食べて昼に残しておきます。

今日の出席は先生の **Shiromi** 生徒は **Jayanthi, Vinodani, Harshani, Madavi** です。

Shiromi と **Jayanthi** には手まり糸を使って菱瀬組でキーホルダーを作ってもらいます。

他の生徒は初心者なので、十六金剛Z組から初歩の組み方を練習します。

各自10本できたら、次の課題に移ります。

隣の幼稚園でエキビションがありました。シンハラ文字の練習帳が目にとまって、シロミにキャンディで買ってきてもらうように頼みました。

Sashi に話したいとメールしておきました。

2016年8月11日(木)

5時50分起床。このところ起きるのが遅くなりました。体がスリランカ時間になれてきたようです。お天気は連日晴。

スリランカ英語の "No problem." の意味の違いを知りました。

私たちの常識では“問題はない”なのですが、スリランカ人が使うと“問題はあるが、そのうちの重要な部分ではない”に近い意味のようです。

今日の出席は Shiromi, Jayannthi, Vinodani, Harshani, Madavi, Danushika。

テキストに誤り発見。P24,25の平金剛組の手順で 6-19 とあるのは 6-29 が正。



授業が終わって散歩のついでにバナナを買いました。4年生くらいの男の子が包丁でバナナを一房切り取ってくれました。12本ついていて50ルピー（日本円で40円ほど）

よくうれていてとてもおいしい。でも夕食にもバナナが2本ついてきました。

Sashi からメールが来ました。明日夕方アラガマに来るとのこと。ブレスレットの試作をしました。

2016年8月12日(金)

6時50分起床。

Shiromi は悩み事がある様子。

10時前、Sashi が教室にやってきました。彼女が来ると先生はじめみんなが緊張します。Sashi に織タグを作りたいと話し、彼女も賛成して Shiromi に作れるところをさがすように指示しました。Sashi には今後の戦略についてアウトラインを話しました。ちゃんとした織タグを全部の製品につけてブランド化し、いまより良い価格で販売できるようにすること、オリジナルのデザインを作ることなどです。

今回はペラヘラ祭と重なったため、皆浮ついた感じで集中できません。Laritha は来週月曜日には戻ってくるそうです。

第4回スリランカ紀行__7 2回目の週末

2016年8月13日(土)

7時40分起床。休日なので、朝寝坊しました。

一階の売店にいるおばさんの名前が「マンダ」だと知りました。働いている少女の名前はマドゥ。もう一人少女がいましたが名前を聞き漏らしました。

朝はみんなで売店の廻りを掃除しています。ここの人たちはきれい好きと見えて朝は早くから表を掃いています。

そのうちセンターの運転手も売店にやってきました。

ラリタがキャンディから戻ってきて顔を見せに来ました。キャンディにいる間も組紐を作っていたようで、見せてくれました。金具がもっと欲しいというのですがジャヤンティに渡しておいたので、そのように返事しました。

シンハラ語の解説書を読んでいたら眠くなってしまいました。

お昼はセンターでいただきました。

今夜は紀行文をすこしずつまとめなければいけません。

2016年8月14日(日)

6時半起床。

昨日はなまけてしまったので、今日は働かなければなりません。

洗濯しようとしたら、断水です。

水の無い不便さは日本では経験できません。今回はかなり辛抱強く節水したつもりでしたが、10日たらずでタンクの水を使い切ったことになります。

水の使用量を測ってみると、流して食器を洗うのが一番使うことがわかります。

一回の給水量が500リットルと仮定すると1日に70リットルほど使った勘定ですが、1階の売店と共用なので、正確なことはわかりません。自分では20リットルくらいかなと感じています。

飲み水は1日3リットルほど消費しています。こちらはペットボトルなので、ほぼ正確です。

北九州市の環境ミュージアムの展示によれば北九州市民は1日あたり380リットル使っているというのですから、日本人の水の使い方はとんでもないと思いました。

朝食が7時ごろやってきました。おばちゃんが言うには5時ごろきたけどまだ寝ていたからまた来たそうです。ホットサンドと紅茶です。

ネックレスを試作します。コスト優先なので安い金具を使うのですが、見栄えがいまいちの感じです。タッセルも試作します。絹糸を使ってみましたが、扱いがとても難し

く、実際的にはなさそうです。

8時40分ごろ2度目の朝食が来ました。おばちゃんと言うには「さっきのはお茶だから」。ライスアンドカレーです。バナナもついてます。食べきれずに残してしまいました。お昼になってもおなかが減らないので、食堂に行かなかつたら、2時前に食事を運んできてくれました。紅茶にライスアンドカレー。さすがにおなかいっぱいです。

今日中に全部食べてしまえるやら。

2時過ぎにシロミから電話があり、月曜日はWDCの本部によるので、11時過ぎになるこのこと。

7時前に夕食が来ました。

7時40分、また停電です。

外に出て星を見えます。あらかじめ星座を確認しておかなかつたで、星が識別できません。さそり座と思われる星座が天頂あたりに見えます。

第4回スリランカ紀行__8 最終週

2016年8月15日(月) 6時起床。今回初めての雨。

キャンディにネームタグの注文に出かけます。

書店に立ち寄って、スリランカの地図、子供向けの書き方テキスト、「きつねのホイティ」を購入しました。

午後、ギタが領収書を持ってジェヤとシェルターに来ました。次回着たときには紅茶農園を見にいらっしやいと誘われました。松本さんと私には紅茶のお土産をいただきました。

午後2時から「ティーパーティー」がありました。

おぼうさんが一人見えました。この方のお誕生日だったのでしょうか。みんなでハッピーバースデーを歌ったのですが、だれの誕生日かよくわかりませんでした。

めいめいに配られたお菓子

食事のあとだったので、食べ切れません。



スタッフ全員と入所者全員が招待されています。あかちゃんを抱いている少女が 4 人。おなかの大きい少女も 8 人ほどいます。

今日は何度か雨が降りました。キャンディにいつている間もザーッと降りましたが、濡れてもたいしたことはありません。

織タグを注文しました。一枚あたり 5.5 ルピー（日本円で約 4 円）、5000 枚注文しましたから 27500 ルピー、半金を払って 2 週間後出来上がりです。

朝食と夕食はロティ（焼餅のようなもの）。けっこうおなかにたまるのもてあまし気味です。水があるとついつい無駄遣いしてしまいます。

活字が読みたくてスマホの青空文庫で鴉外を読みました。

シンハラ語の文法も多少覚えました。まだまだ聞き取りはできません。

Lalitha にはブレスレットの作り方の基礎を教えました。Sashi は 18 日の朝こちらにくるそうです。

インターネットのニュースはオリンピックと高校野球。ここにいると浮世離れしています。

2016 年 8 月 16 日（火）6 時半起床。曇時々雨



6 時 40 分朝食が届きます。
string hoppers と豆のカレー
量がとても多くて、やっそこさ食べました



このひとたちはとにかく
良く食べます。
午前 7 時停電。問題なし。
今回の訪問で最後の授業の
日です。

左からラリタ、ジャヤンティ、
ダヌシカ、筆者、ハルシェニ、
シロミ

持参した工具や金具類、刺繍糸などすべてラリタに渡し、管理を依頼しました。

7時10分 夕食が届きました。

2016年8月17日(水)

7時前に起床。朝食が来ました。 卵カレーのホットサンドと紅茶。

朝食を包んできた新聞の広告欄に「YMBA」というのを見つけました。

さすがスリランカです。

今日は「ペラヘラ」のため授業はお休みです。

朝から帰国の準備と少女たちが作った商品の包装と手直しをやっています。

特にキーホルダー用の金具に多くの不良があったため、取替えにと間取りました。

午後1時朝食をセンターで食べます。

休日なので、みんなテレビの前でドラマを見ながらおしゃべりをしています。 私に椅子を勧めてくれました。昼食後私のためにわざわざ売店を開けてヨーグルトをデザートにと持ってきてくれました。

片付けもあらかた終わり、午後5時20分、お茶の時間です。

7時40分、夕食が来ました。 ホットサンドと紅茶です。 ベッドと食事があるなんてどんなに幸せなことか！

キャンディで買ってきた書き取り帳の1冊目が終わりました。

2016年8月18日(木)

5時50分起床。

6時45分朝食が来ました。

Shiromi が電話すると **Sashi** は今日までペラヘラなので車が渋滞するのでこちらに来るのが難しく、空港に行く前に **WDC** 本部に立ち寄って欲しいとのこと。

ラリタは新たに20本ほどの組紐を昨日のうちに作って持ってきました。

先生のシロミはティッシュケースを20個作るといったのですが、結局は8個だけにとどまりました。

ハルシェニの作ったものも含め、包装を手分けして追加しました。

次回来年2月の再訪問を約束しました。

10時過ぎにアラガマをあとにします。 別れ際に少女たちはひざまづいて別れの挨拶をしてくれます。 こちらが目頭が熱くなります。

キャンディの **KCC** に土産を買うために立ち寄りました。 スージーが **WDC** の店が **KCC** に出ているよというので、覗いてみます。

見知った顔がいくつかあって、木工の先生もいます。 安部さんに頼まれたシート2枚の

ほか、いくつかここで買いました。

KCCのスーパーで紅茶と香辛料を買い求めます。

WDCの事務所に立ち寄り、サシさんと話げできました。少女たちは200本の目標に対して123本ができたことを報告し、包装した製品を見せて、1本100ルピーで買い取ることにしました。日本で販売できたら差額を再度寄付することも約束しました。

いくらかの寄付をして、今後の課題について意見を交換できました。

また、Sashiをはじめ日本に来る希望があれば2~3人を招待したいと申し出ました。

Sashiも日本に行ったことがないので、是非そうしたいと喜んでくれました。

昨日からにわか雨がときどき降ります。

キャンディを出発すると激しい雨。しばらくして雨はやんでまた暑い日差しが戻りました。

空港には4時ちょっと前に到着。

おみやげに紅茶を買いました。

コロンボ19時発インチョン行きKE474便で出発です。

第4回スリランカ紀行__エピローグ

今回の訪問はペラヘラ祭と重なってプロジェクトとしては盛り上がりには欠けるところがありました。

少女たちの中心であるラリタがKCCでの出店のため不在だったことと、新人が4人で品質の向上ができませんでした。

一方、ブランド化に向けてはネームタグを注文したことで、今後の商品のイメージアップには希望が持てるようになりました。

今後はシェルターのコーディネータを中心に、複数の先生たちに考え方を浸透させる必要があります。

(次回に続く)